ひろしま感性イノベーション推進協議会

ひろしま感性モニター制度のご案内

ひろしま感性イノベーション推進協議会では、会員企業の社員同士がモニターとなり、互いに製品のモニター調査と依頼・回答して協力する制度を運営しています。

モニター制度を活用し、消費者の“感性に訴える”商品開発を目指しませんか？

協議会事務局が仲介することで、協力者の個人情報や、企業情報は秘匿されます

サンプルモニター

モニターへ商品を送付し、実際に見て、触って、アンケートに回答

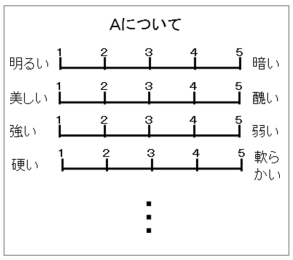
外観モニター

写真等をネット上で確認し、アンケートに回答

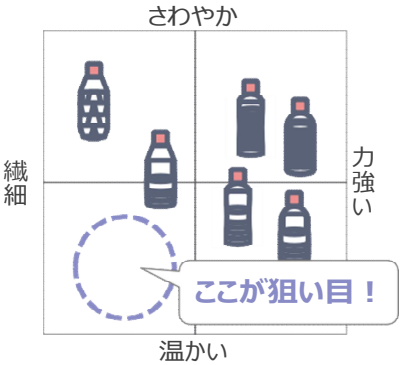
感性工学を活用した調査事例

ペットボトルの外観調査 ▶ **印象調査** ▶ **データ解析・マッピング**

モニターによるアンケート実施



感性ワードによる評価



こんなことが分かります！

- 商品イメージに合ったデザインは？
- 各デザインの感性的な位置づけは？
- 他社との違いは？
- 購入意欲を高めるためには？
- どこを目指すべき？　など

KANSEI Network HIROSHIMA

申込み・問い合わせ先

ひろしま感性イノベーション推進協議会事務局（〒730-8511 広島市中区基町 10-52）

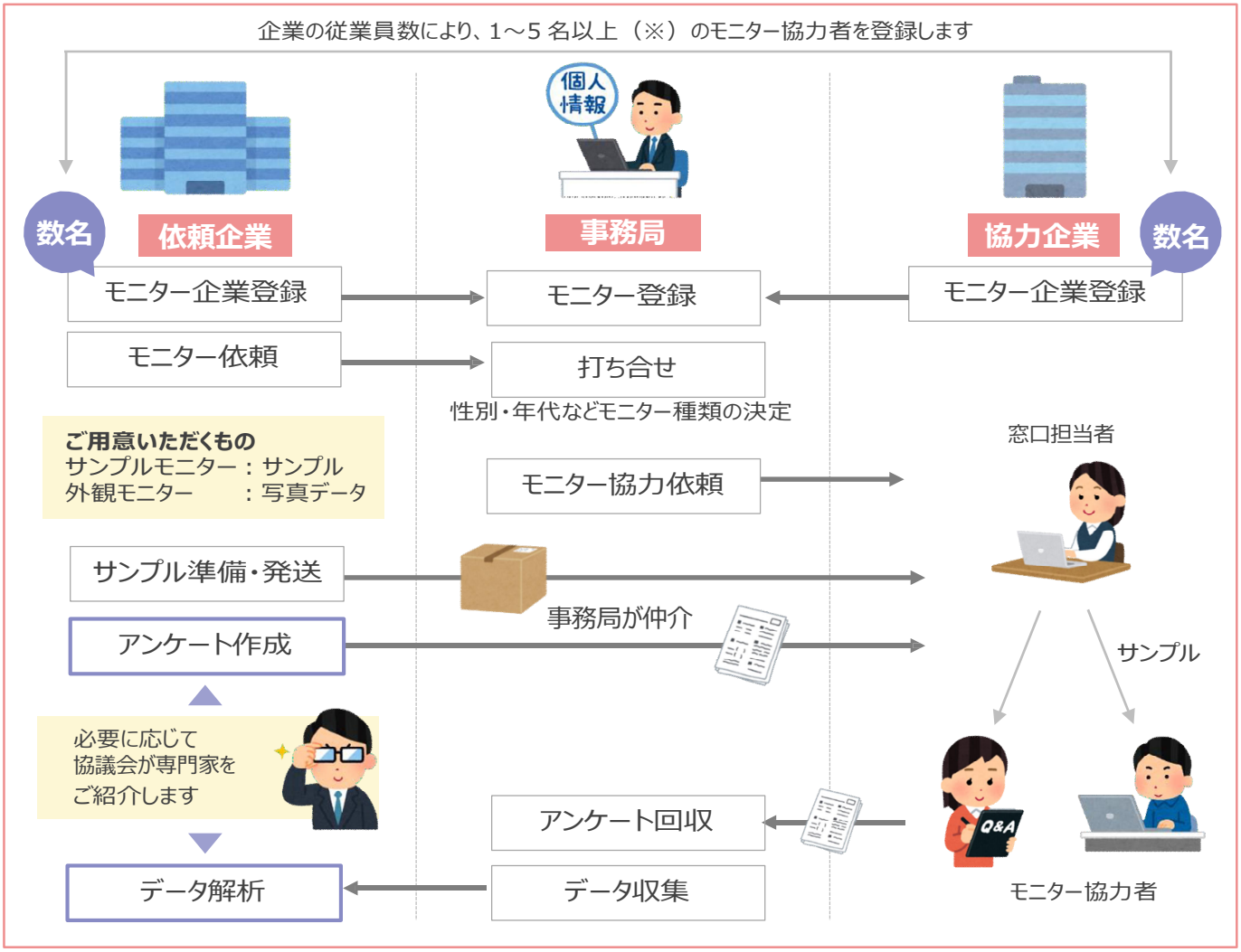
広島県 商工労働局 自動車・新産業課内　担当：西田、奥野

TEL：082-513-3366　FAX：082-223-2137

E-mail：syojidou@pref.hiroshima.lg.jp

協議会ＨＰ　https://www.h-kansei.jp/　または　ひろしま感性　で検索

【ひろしま感性イノベーション推進協議会について】広島県では、”感性に訴える“ものづくりを実現していくため、「ひろしま感性イノベーション推進協議会」を運営しています。協議会事業の詳細や感性に関するイベント情報などはホームページにてご確認ください。



（※）常時使用する従業員の人数が 20 人以下のとき 1 人以上、21～300 人未満のとき 2 人以上、300 人以上のとき 5 人以上

モニター制度のメリット

- 制度の利用は**無料**です（送料はご負担ください）
- モニター集めだけでなく、必要に応じ、**アンケート作成からデータ解析**まで支援します
- 企業名は**非公表**、同業他社を除いて調査できます

モニター制度の活用事例

- 自社製品と他社製品を比較したい！ ▶ 自社製品と他社製品を、**印象調査で比較**が可能
- 30 代女性消費者の意見を知りたい！ ▶ **性別・年代ごとにモニターの依頼**が可能
- 実際に製品を使用した感想を知りたい！ ▶ 製品を貸し出すなど、**継続した期間の調査**が可能

モニター制度活用者の声

株式会社ヒロツク　　竹本 新 社長

商品パッケージデザインが消費者に与える商品イメージの比較調査を実施しました。
外部でアンケートを実施すると費用等がかかってしまいますが、この制度を使うことで、
費用の削減もでき、消費者の意見を聞き取りやすい環境になると思います。

詳細については、**ひろしま感性イノベーション推進協議会**の HP をご確認ください
https://www.h-kansei.jp/monitormember/